



清津の風

〒949-8419 十日町市桔梗原キ 1301
TEL025 (763) 3128 FAX025 (763) 4105

http://nakasato-jhs._edu.city.tokamachi.niigata.jp

目指す学校 『中里愛』のある学校

令和8年 9月30日(水) 第5号

「居心地のよい学級づくり」の取組が、体育祭を成功に導きました！

～たくさんの配慮とかかわりが見られました。～ 校長 八重沢 央

2学期がスタートして早くも1カ月を終えますが、始業式でお話ししたことを覚えていますか。それは、『2学期の始めに行う「ツールド妻有交流活動」や「体育祭」では、これまでの居心地のよい学級づくりの活動の中で育んだ力を発揮してほしい。特に体育祭の成功は、学級づくりから学んでいる力を発揮するかどうかを鍵を握る。一人一人が居心地がよいと感じるようにするためには、思いやりの気持ちや配慮する力、積極的にかかわる力が大切である。体育祭は、特に「かかかわる力」を発揮するチャンスだ。学級の活動で育んできた配慮やかかかわる力を、ぜひ発揮してほしい。』という内容でした。

さらに、「かかわる」ことを、次のような具体的な例をあげて紹介しました。

- ① 練習の場面で、分からない時や困った時には、友人に教えて、手伝って、とお願いする。
- ② 自分の担当する種目の役割分担や応援、競技の練習など、自分の考えや意見を言う。
- ③ うれしい時や喜びを感じる時などは、笑顔はもちろん、拍手や身振り、表情でも気持ちを表現する。
- ④ チームのメンバーが頑張っている時や楽しんでいる時など、もっと頑張れるように、もっと楽しくなるように盛り上げる。
- ⑤ チームはもちろん、全校のみんなのためになることは自分で見つけて実践する。

当日の体育祭では、自主的に大きな声援を送り、仲間の頑張りを称える大きな拍手を送り、嬉しさや楽しさは豊かな表情で伝え合い、もっと盛り上がるよう自分の気持ちを表現し合う、感動と喜びを感じる光り輝く場面をたくさん見ることができました。始業式でのお話を実践できていたことに、皆さんの成長を感じ頼もしく思えました。

もちろんそのような体育祭を創り上げることができたのは、それまでの準備に一生懸命取り組んだからです。競技や応援について意見をぶつけ合い、パネルや小道具を助け合いながら作成し、チームのため全校のためにできることを実践したに違いありません。大いにかかかわる力を発揮できました。

そしてもう一つ、種目のルールや運営の中に「配慮する力」も感じました。学校には多様な個性が集まっています。それを踏まえて、一人一人が参加しチームに貢献できるよう配慮された種目設定になっていたと思います。居心地のよい学級づくりで目指す「多様な個性を包み込む」ことが、体育祭でも実現されたと強く感じました。

2学期は、まだまだ里中の取組やエネルギーを地域の皆さんに発信できる場面があります。これからの活躍にも期待しています。

9月の大きな行事である「体育祭」が、地域の皆様と保護者の皆様からのあたたかい声援を受けながら、大成功に終わりました。改めて、感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も、中里中学校生徒の活躍をご支援くださいますようお願いいたします。

ツールド妻有交流活動 ～地域を支える一員として～



8月30日（日）、全校生徒が、20周年を迎えた大地の芸術祭関連イベント「ツールド妻有」にスタッフとして参加してきました。開会式では、生徒会三役がスタートを待つ約900名の選手を前に歓迎の言葉を堂々と発表して幕をあげました。3年生は、約130kgの大きな氷を削り、ゴールした選手に冷たい水を届けました。1・2年生は、笑顔とハイタッチで選手を迎え、ゴール後には感想をインタビューしました。地域を舞台にした大きな行事を支える一員として、一人一人が自分の役割に向き合いました。黄色い公式スタッフTシャツを身に付け、仲間と役割を分担しながら交流活動する姿から、相手を思い、自ら動く力がついてきたと感じました。また、県内外から訪れた選手との交流を通して、「中里」の魅力を再発見し、元気を届け、元気をいただく充実した一日となりました。

体育祭 ～心を一つに最後まで～

9月17日（木）、心地よい気候のもと、令和8年度体育祭を開催しました。「青春絆熱～紅青で咲かせろ団結の花～」のスローガンを胸に、紅軍・青軍の代表が力強く決意を表明して開幕。競技が始まると、仲間の名前を呼ぶ声や拍手でグラウンドいっぱいに広がりました。

競技では、どの種目も接戦の展開で見ごたえのある内容となりました。相手の動きを見て作戦を切り替えたり、最後まで諦めずに走る姿があったりと、会場から大きな拍手が送られました。競技の合間には、肩を組んで円陣をつくり、仲間を励ます場面が印象的でした。

応援合戦では、応援リーダーを中心に、曲に合わせたステップや振り付けを堂々と披露。生徒と観客が一体となるライブ感で会場を大いに盛り上げました。また、軍のシンボルであるパネルは両軍とも圧巻の完成度でした。来場された保護者・地域の皆様の多くがカメラを向け、両軍のパネルを撮影していました。

今年度から平日開催にいたしました。例年とは変わらぬ多くの保護者、地域の方から温かな声援をいただき、生徒たちは練習の成果を存分に発揮することができた1日となりました。



10月の予定

6日（火）2学年PTA親子レク	16日（金）3学年PTA親子レク
8日（木）中越地区中学校駅伝大会	23日（金）音楽祭
13日（火）1学年PTA親子講演会	28日（水）郡市音楽交歓会